

第1回 青森TOMBOW VICTORY杯U-12 サッカー大会

開催目的	TOMBOW カップU11 大会に引き続き、サッカー大会を通して、少年・少女の健全な育成を図る。 また、選手や指導者の交流を深めながら、本大会でのサッカー競技を楽しむ。
主催	青森市サッカー協会 4種委員会
主管	青森蹴球育成会 青森FAMILY 蹴球会
後援	株式会社 神山 トンボ学生服
期日	2022年10月29日（土）、30日（日）
会場	青森市マエダアリーナ 多目的運動場 (旧アーチェリー場)
参加資格	4 種登録選手チームで、一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。 ※2010 年4 月2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
チーム構成条件	(1) 参加チームは傷害保険に加入していること。 (2) チーム構成は選手エントリー 20 名以内とする。 (3) 選手は健康であり、保護者の同意のある者に限る。 (4) 引率者は当該チームを掌握指導できる指導者であること。 (5) ベンチには、必ず D 級以上のライセンス保持者が1 名入ること。 ※当日ライセンス保持者が体調不良により欠席となる場合や、大会本部より 予め了承を得ているチームは、保護者様の引率指導も可とする。
組合せ	第4種委員会での抽選とする。
大会形式	16チームによる、予選・トーナメント戦とする。
競技規則	大会実施年度の（公財）日本サッカー協会「8人制サッカールール」による。 ※本大会は試合開始時に7 名でも可とする。
競技規定	(1) 試合時間は、 全試合24分(前・後半12分)、ハーフタイムのインターバルは3分とする。 ①交替人数：8 名までの自由な交代を適用する。 主審、補助審判の承認を必要としない。（一度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交代可能とする） ②交替ゾーン：ベンチ側のタッチラインのハーフウェーに6mの交替ゾーンを設ける。 (ハーフウェーラインを挟んで3mずつ) ③飲水タイム：J F A 熱中症対策ガイドラインに従い、設ける場合がある。 飲水タイムの有無を、事前（前・後半開始前）に両チームへ通告する。 飲水の中身は水のみとしスポーツドリンクは不可とする。 (2) ピッチ ①大きさ：原則として、68m×50m センターサークルの半径：7m ペナルティエリア=ゴールライン上、ゴールポスト外側に12m、その地点から ゴールライン上に直角12m ゴールエリア=ゴールライン上、ゴールポスト外側に4m、その地点からゴール ライン上に直角4m ペナルティマーク=8m ②守備側競技者のボール等から離れる距離 フリーキックの際の壁との距離=7m (3) 競技者の数 競技者の数：8 名 交代要員の数：8 名以内 (4) チーム役員の数 ベンチ 3 名以内 上記のチーム構成と条件にもありますように、ライセンス保持者が1 名入ること。 また、ライセンス保持者以外の方もベンチに入る場合は、ピッチに向かっての コーチングは一切禁止とし、ベンチまでの誘導・退導やベンチ内でのサポート 対応のみとする。 (5) テクニカルエリア 設置しない (6) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合） トーナメント戦は延長戦を行わず、PK戦（5人制）を実施する。 (7) 警告・退場 ①警告を2 回受けた者は次の1 試合に出場できない。 ②本大会において退場を命じられた者は次の1 試合に出場できず、以降の処置 については、大会本部にて規律・裁定会をし、決定をする。

(8) 選手の用具

- ①本大会は、チーム練習着も可とする。
- ②当該チーム同士で着用するユニフォームが同色に近い場合は、どちらかが着換えるか、主審に確認してピブス対応も可とする。
- ③ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- ④GK はピブス着用でも可とする。ショーツ・ソックスの色はFP と同色でも構わない。
- ⑤アンダーシャツ・アンダーショーツ・タイツ等を着用する場合、色はチームで統一されていれば可とする。

開会式 実施しない

閉会式 閉会式(表彰式)は決勝戦終了後に、上位4チーム。

表彰 TOMBOW トーナメント トロフィー 優勝～3位まであり、賞状 優勝～8位まであり。
VICTORY トーナメント 賞状 優勝～3位まで
参加賞、各個人賞(メダル)あり。

参加費 1チーム 5,000 円

その他

- ・緊急事態が生じた場合は、本部へ連絡し了解を得ること。
- ・会場および会場付近でのチーム関係者(応援の保護者等)の動向は、各チームで徹底すること。
- ・コロナ感染症対策として、健康チェックシート提出すること。
- ・試合中の選手・審判員以外は、全員マスクを着用すること。
- ・不足の事態が起きた時には、早急に大会担当に連絡をする。

問い合わせ 大会責任者 田中 智幸
事務局 川村 武寛